

# 提出書類の詳細 兼 チェックリスト 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】

申請団体名 :

- 提出書類の規格はA4判・片面印刷とし、ホチキス止めはしないでください(チラシ等、既存の印刷物は除く)。
- 書類番号「A(1)~(7)」と「**E ■提出書類の詳細 兼 チェックリスト**」は、アーツカウンシル東京のウェブサイトから**東京芸術文化創造発信助成カテゴリーⅢ芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】**の指定の書式をダウンロードしてください。
- 提出前に、「確認」欄をチェックしてください。 ■ 提出された書類及び資料は返却いたしませんので、必ず控えを取ってください。

書類番号	提出物と内容	作成上・提出上の注意点	確認
<b>■ 令和5(2023)年度 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】申請書一式(1)~(7)必須</b> ● 申請書は日本語で記載してください。「印刷したもの」と「データ」の両方を提出 ※(7)は「印刷したもの」のみ			
A	(1) 助成金交付申請書  助成金交付申請書  <年度別 個別活動シート>	必須  必須  必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Word形式で作成すること</li> <li>助成金交付申請書1ページ目の表「各年の個別活動名」に記載した各個別活動ごとに作成すること→「<b>申請書類作成の手引き</b>」を参照</li> <li>1年目に実施する各個別活動については、下記 A(3)「収支予算書」を作成すること(本シート1枚が予算書1枚に対応)</li> </ul>
	(2) サポート費計画表	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Excel形式で作成すること</li> <li>サポート費の申請がない場合も提出が必須</li> </ul>
	(3) 1年目の事業を構成する各個別活動の収支予算書  ★ 2年目以降の個別活動については提出不要	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Excel形式で作成すること</li> <li>1年目に実施する、各個別活動ごとに作成</li> <li>収支予算書の上部枠に記載する「個別活動番号」並びに「個別活動名」が、(1)助成金交付申請書の「各年の個別活動名」の記載内容と一致していること</li> <li>【収入】の「自己資金」の金額がマイナスになる個別活動は、助成の申請はできません。</li> </ul>
	(4) 1年目の事業を構成する各個別活動の ・鑑賞サポート費申請書 ・創作環境サポート費申請書  ★ サポート費を希望する場合のみ提出 ★ 2年目以降のサポート費については提出不要	必須 (*)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Excel形式で作成すること</li> <li>上記(2)サポート費計画表 (3)収支予算書と同一のExcelファイル内に別シートで書式があります。</li> </ul>
	(5) 申請団体基本情報  ① 団体概要、② 創作・制作の核となる人物のプロフィール、③ 団体の活動実績	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Word形式で作成すること</li> <li>「③ 団体の活動実績」には、申請する分野の東京都内での活動実績をひとつ以上含めること。なお、申請受付開始日現在、団体設立日から1年以内で、東京都内での活動実績がない場合は、中核となる構成員(又は構成団体)による同様の活動実績を記載すること</li> </ul>
	(6) 上記(1)~(5)のデータ (CD-R、USB 等)	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Word及びExcel形式で、CD-R、USB等の媒体で提出</li> <li>PDFファイルは不可</li> <li>必ず「印刷したもの」と「データ」の両方を提出すること</li> </ul>
	(7) 暴力団等に該当しないことの「誓約書」	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>氏名の記載は自署でお願いいたします。</li> </ul>
<b>■ 申請者に関する資料 (8)~(10)必須</b> <書式は任意>			
B	(8) 定款又はこれに準ずる規約、会則等	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドライン「3. 申請者の資格 (2)団体の要件」のうちイ、ウ、エが明記されていること</li> <li>団体の本部事務所や本店所在地の住所が東京都内の区市町村まで明記されていること</li> <li>団体における意思決定の手続き及び経理・監査等の会計組織について明記されていること</li> </ul>
	(9) 前年度の会計資料  ※申請受付開始日現在、まだ決算の実績がない団体は、「(9)前年度の会計資料」に代わるものとして、構成員(又は構成団体)が、過去5年間に東京都内で実施した申請分野の事業の収支決算書を1件以上提出すること	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人格を有する団体の場合: 前年度(又は決算が終了した直近の年度)の財務諸表(貸借対照表、損益計算書等)</li> <li>任意団体の場合: 前年度(又は決算が終了した直近の年度)の収支決算書</li> </ul>
	(10) これまでの活動実績を示す資料  (例) 映像、音源、チラシ、プログラム・カタログ、新聞・雑誌・インターネット媒体での記事・批評・評論、団体概要資料等	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請内容の参考になる特に重要なものを選んで提出してください。</li> <li>特に、舞踊や映像の活動で申請する場合は、映像資料を提出してください。</li> <li>映像や音源の資料を添付する場合は、一般的なプレイヤーやパソコンで再生できる形式で保存の上、媒体(DVD、DVD-R、CD、CD-R、USB等)で提出してください。また、動画共有サイトの該当ページのURLを別紙に記載し提出することも可能です。</li> </ul>
<b>■ 申請事業に関する補足資料 &lt;書式は任意&gt;</b>			
C	(11) 企画書等、各個別活動の内容に関する資料	任意	
	<b>■ 「1年目に海外での活動や海外から招聘する都内での活動を行う場合」の資料 (11)必須 + (12)~(16)必須</b> <書式は任意>		
D	(11) 企画書等、各個別活動の内容に関する資料 <上の C (11) に同じ>	必須	
	(12) 海外受入側からの招聘状又は契約書／相手方からの同意書又は契約書	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>(11)から(16)が英語以外の言語の場合は日本語訳を添付してください。</li> </ul>
	(13) 海外受入側又は相手方の概要、アーティスト・プロフィール等	必須	
	(14) 渡航／招聘スケジュール (日本出発日又は日本到着日から帰国日まで)	必須	
	(15) 渡航／招聘メンバーリスト	必須	
	(16) 会場資料 (運営者、所在地、収容人数等が分かるもの)	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>(16)は海外で事業を実施する場合のみ提出</li> </ul>
<b>■ 提出書類の詳細 兼 チェックリスト (本紙) 必須</b>			
E	(17) 提出書類の詳細 兼 チェックリスト		